

# 煩惱体散

狂亂編

R-18  
成年向け





くっふふ  
何を今更  
言うておる

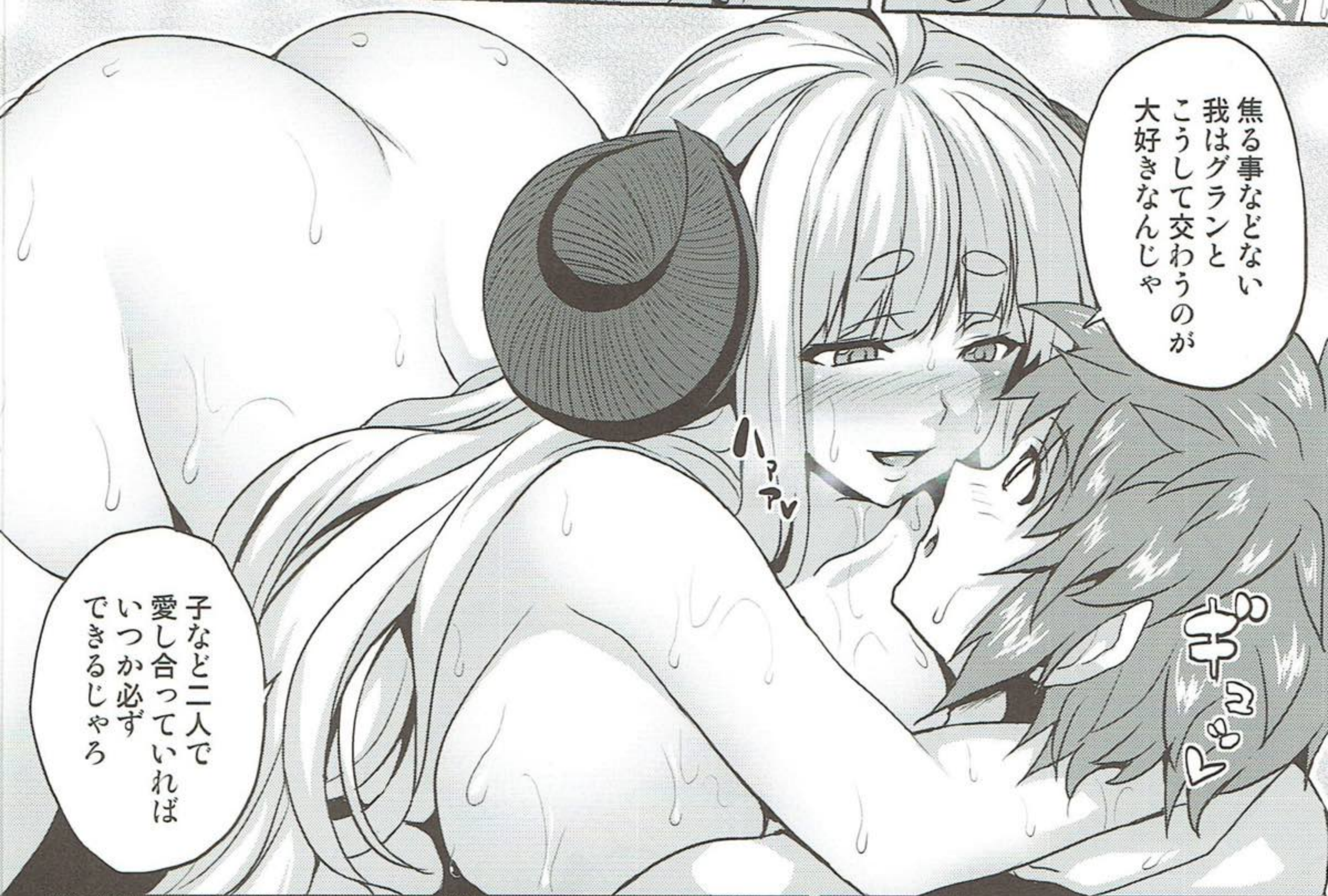


それなのに：  
僕が不甲斐なくて  
申し訳ないです



…そういうえば  
ここに来てもう  
ずいぶん経つね

んう：  
そうじゃな



焦る事などない  
我はグランと  
こうして交わうのが  
大好きなんじゃ

子など二人で  
愛し合っつていれば  
いつか必ず  
できるじやろ



こうして  
グランと煩惱を  
祓う儀式のために  
戻ってきた

一度はグランの  
船に乗り十二神将の  
役目を放り出した  
ものの：



さあ…  
もう一戦じゃ♡

そう：  
これは子作り

町に溜まった  
煩悩の瘴気を  
性によって祓う  
ための儀式

じゃがそんな  
建前はすでになく  
今ではグランと  
愛の子作りに  
励んでいた



くっ…でるっ  
アニラ…っ  
また射精る

あっ  
あっ

あっ  
あっ

あっ  
あっ

ヒューマンとドラフ  
他種族同士で  
子を成すのは  
なかなか難しい…

じゃが焦らず  
じつくり  
愛し合えばよい

このまま  
ずっと…

あーあーあー



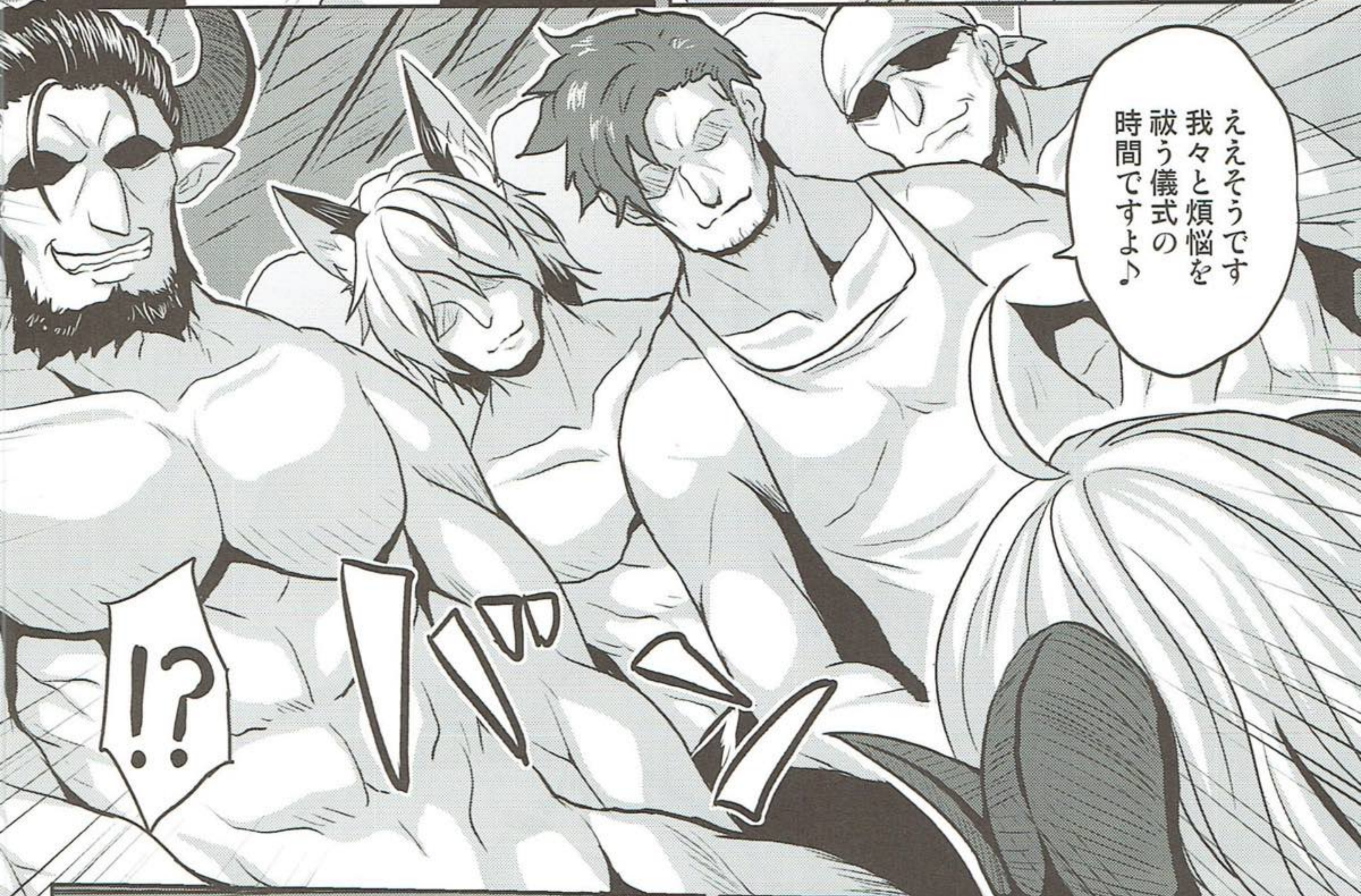
…め様

お役目様

お目覚め下さい  
お役目様

んう…なんじや  
もう起きる  
時間か…?

ええそうですね  
我々と煩惱を  
祓う儀式の  
時間ですよ♪



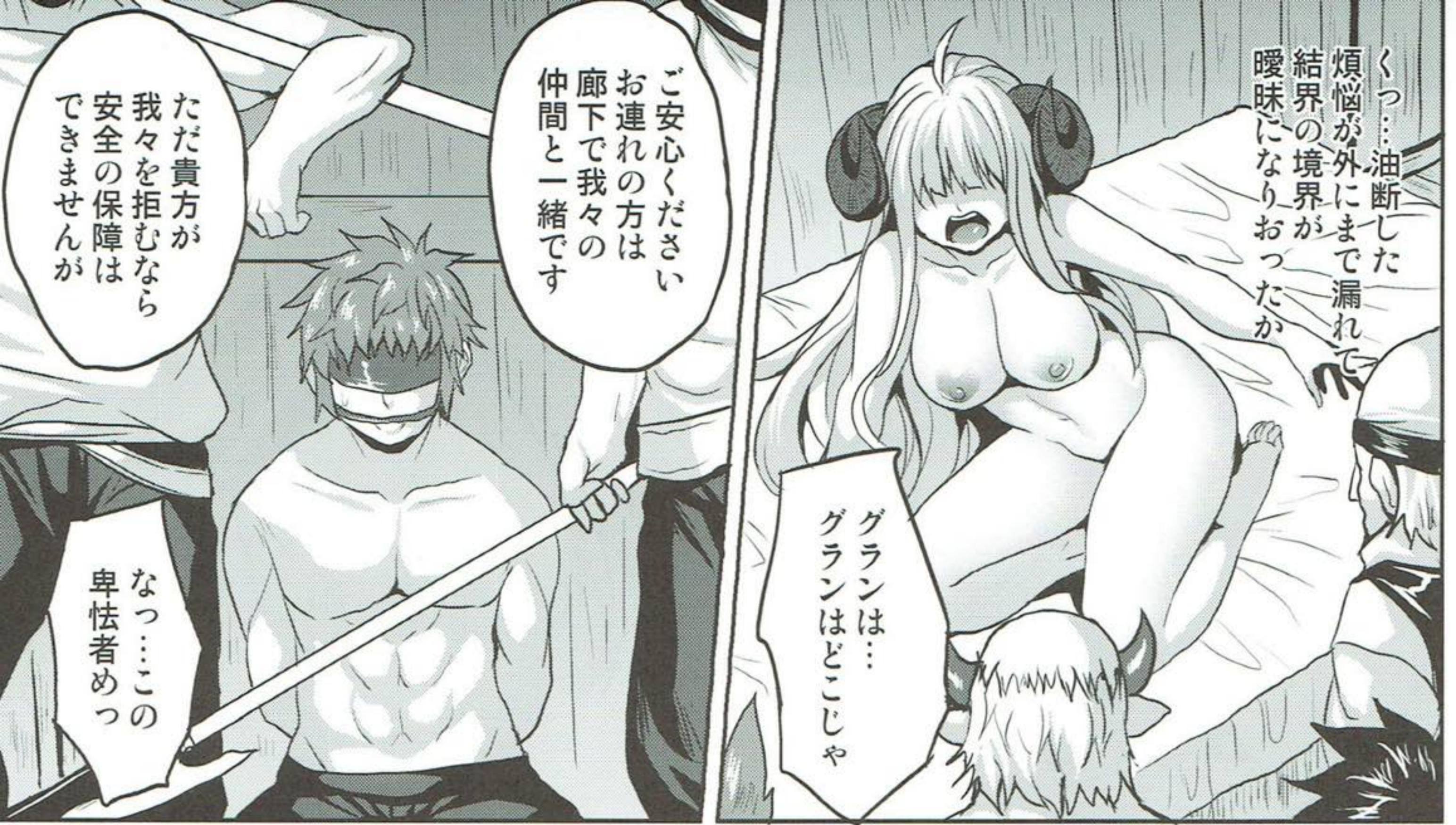
なっ…なんじや  
お主ら  
どうやって  
この部屋につ

合鍵です  
ここは我々の  
宿ですよ

儀式のための  
結界を張っていた  
ようですが

ここ数日で  
かなり弱まって  
いたんですよ

我々にとっては  
僥倖でした



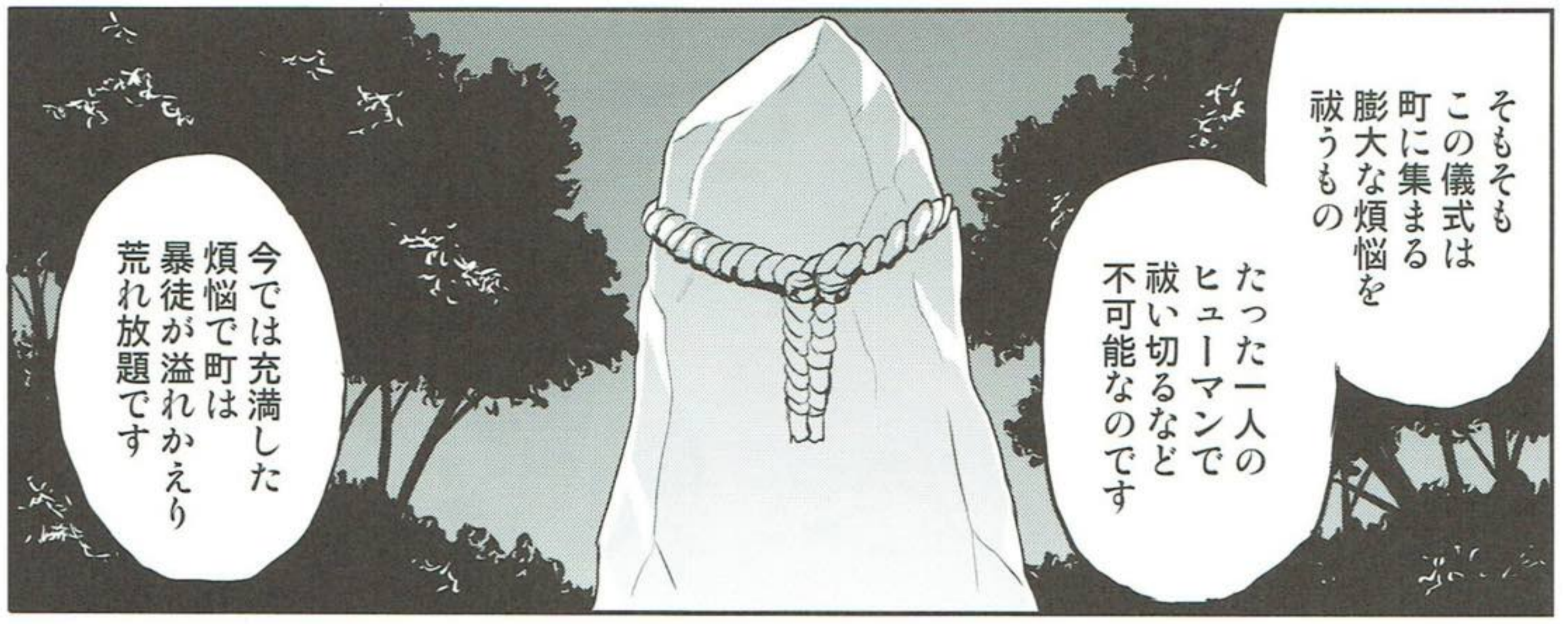
くっ…油断した  
煩惱が外にまで漏れて  
結界の境界がおったか  
曖昧になりおったか

ご安心ください  
お連れの方は  
廊下で我々の  
仲間と一緒にです

ただ貴方が  
我々を拒むなら  
安全の保障は  
できませんが

グランは…  
グランはどこじゃ

なっ…この  
卑怯者めっ



そもそも  
この儀式は  
町に集まる  
膨大な煩惱を  
祓うもの

たった一人の  
ヒューマンで  
祓い切るなど  
不可能なのです

今では充満した  
煩惱で町は  
暴徒が溢れかえり  
荒れ放題です



かく言う  
我々もとつくに  
我慢の限界

今すぐ煩惱を  
発散させねば  
爆発寸前です

今までの分も  
たっぷりお相手  
して頂きますよ  
お役目様♪

…くっ

おい早くしろよ  
まだまだ後が  
つつかえてんだ

うるせえ  
黙って手前で  
シコってろ

ああ気持ちいい  
お役目様に  
煩惱ぶっかけ  
最高だぜ

乳圧もすげえ  
極上のドラフ  
おっぱいだ

くっ...こやつら...  
なんとという煩惱じゃ  
いくら射精しても  
衰えるどころか  
益々パワフルになる

さあ  
お役目様

一ヶ月は  
洗ってない  
濃厚なチンカスが  
詰まった肉棒  
ですよお

しっかりと  
しゃぶり取って  
くださいよっ

身体中...  
喉の奥まで  
雄の臭いを染み  
込ませできおる...っ



ああ射精る  
お役目様の乳内に  
中出し！

ま……まずいつ  
浄化しきれぬ煩悩が  
身体に充滿して  
我の正気まで……



見ろよお役目様も  
チンポ欲しさに  
切なそうに腰が  
ヒクついてるぜ

こりやすげえ  
ケツの穴まで  
ビシヨビシヨに  
糸引いてるぜ

そりや大変だ  
俺たちの指で  
慰めてやれ

んあ……  
あ……



だ……駄目じゃっ  
身体が本能的に  
雄の子種を  
求めて……っ

おお……イッてる  
イッてる  
口の中で舌が  
ビクビク痙攣  
してやがる

んあ……  
あ……





くっ…射精る  
ロマンコに  
射精るうっ



ああ射精る射精る  
すげえ射精る  
シヨンベンみてえ

な…なんとという  
濃い…煩惱じや  
口の中で  
精液と共に…  
暴れ回っておるっ

まだ  
飲んではいけませんよ

なんじゃ…  
わ…我は  
いったい何を…



口の中で  
ゆっくりと  
味わって煩惱を  
堪能するのです

おっと  
苦しくても  
一滴も溢しては  
いけませんよ  
お役目さまっ

か…身体がすでに  
こやっらに抗えなく  
なっ



おっぱい

そうそう  
舌でたっぷり  
掻き混ぜて

歯茎で何度も  
噛み締めてから  
一気に…  
飲めっ!

ぐわっ

ぐわっ  
ぐわっ  
ぐわっ

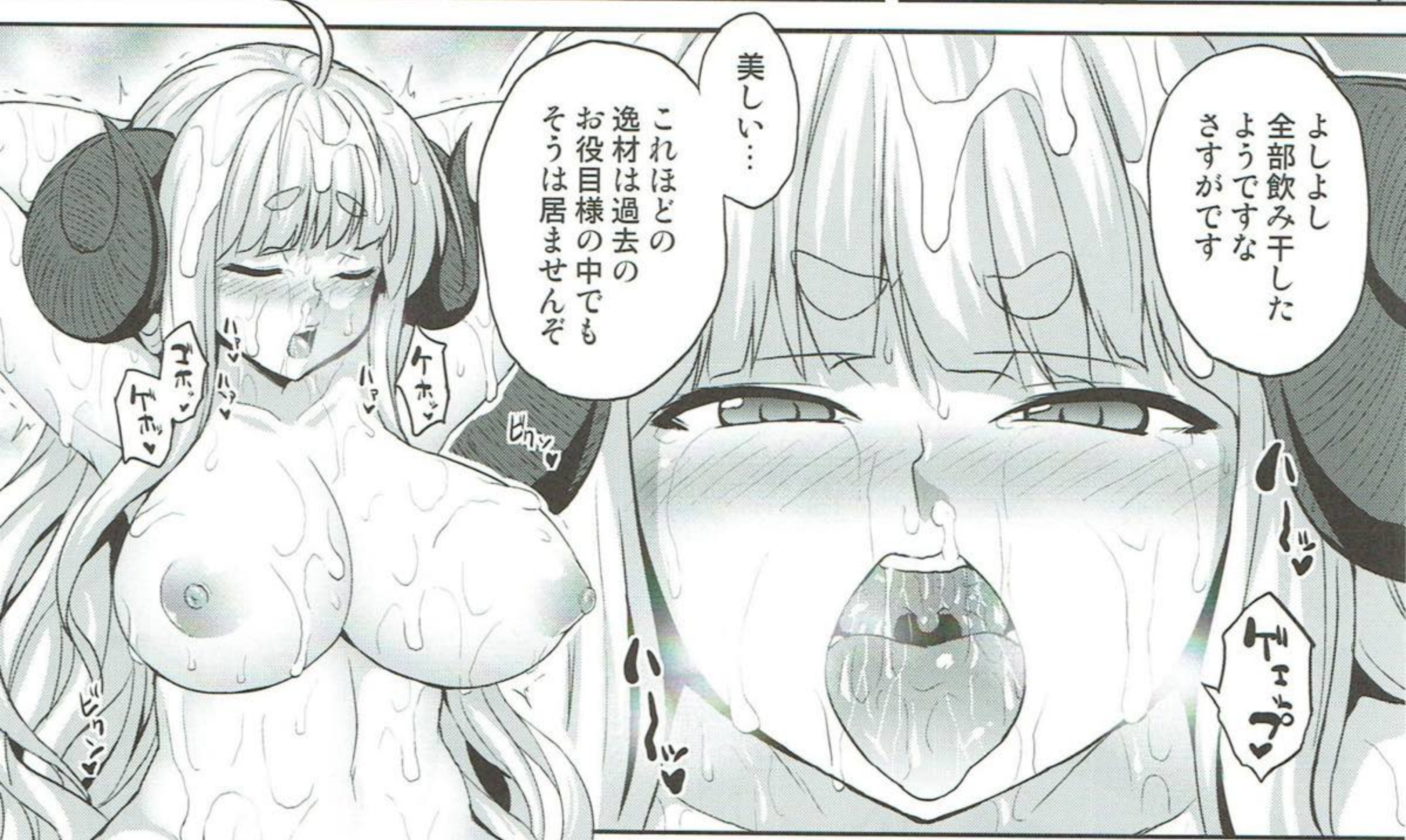
ぐわっ

ぐわっ  
ぐわっ  
ぐわっ

ぐわっ

ぐわっ  
ぐわっ  
ぐわっ

ぐわっ  
ぐわっ  
ぐわっ



よしよし  
全部飲み干した  
ようですね  
さすがです

美しい…

これほどの  
逸材は過去の  
お役目様の中でも  
そうは居ませんぞ

ぐわっ  
ぐわっ

ぐわっ

ぐわっ

ぐわっ

ぐわっ  
ぐわっ

ぐわっ  
ぐわっ  
ぐわっ



町の煩悩を  
一身に背負う  
立派な姿ですぞ  
お役目様

よ…よせつ  
よさぬか…  
これ以上は  
もう…っ

こんな惨めな姿を  
褒められて…  
感じて…しまう  
など…っ

ぐわっ

ぐわっ  
ぐわっ

さあいよいよ本番だ  
ここからが本当の  
儀式ですよ

ガ  
ブル  
ブル

何を言うのです  
これをしなければ  
儀式は終わり  
ませんぞ

っ…  
じゃが…

なっ…待て  
そこは駄目じゃ  
それだけは…

それとも  
お連れ様も  
今からここに  
呼びますか？

キリッ

冗談ですよ  
これは町の儀式  
我々だけで  
楽しみましょう♪

あっ…いやっ  
まっ…やめ

どあぁ♡  
あああぁ♡

おお……いいっ  
これがアニラ様の  
お役目マンコっ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

はっ……挿入って  
しまっただ……っ  
グラン以外の……っ

ああ

あっ……  
はっ……

な……なんとという  
硬くて太い  
チンポじゃ……っ

ゴッ  
ゴッ  
ゴッ

一息に奥まで……  
ねじ込まれて……

こんな……遅しいモノ  
グランのとは……  
ぜ……全然……違っ

どうですか  
本場のドラフ  
チンポの味は

やっぱり  
ドラフはこの極太  
チンポとの相性が  
一番でしょう

ああ

ああ



だ…駄目じゃ  
キスは…っ

んっ！

んっ！

んっ！

んっ！



しっかりせよ…っ  
我がこんなな…  
煩惱に負ける  
わけには…

こんなモノっ  
グ…グランの  
方が…っ



さっさと  
中に射精しち  
まってくれよ

俺も早く  
ヤリてえぜ

おいおい  
ずいぶん熱烈な  
恋人セックス  
してるじゃねえか  
羨ましいねえ



な…なんという  
熱い舌使いじゃ  
唾液を絡め取って  
…飲まれておるっ

ああっ

んっ！

んっ！

んっ！



む…無理じゃ  
こんな…イクっ  
イカされる…っ

だ…駄目じゃっ  
今…中になど  
射精されたら…  
我は…我はっ



おおつと  
お役目様も  
イキまくりだな

締め付け  
キツクくて  
抜けねえ

いよっ…

うおっ

おほおっ  
すげえ量

うへえ…  
こりや一発で  
孕んじまったん  
じゃねえか？

どうです  
お役目様  
ドラフの種付け  
ザーメンは♪

さあまだまだ  
終わりませんよ

ドラフだけでなく  
様々な子種が  
待ってますよ

まだまだ  
煩惱の儀式は  
始まったばかり  
ですからねえ

グ…  
我は…



すっげえ喘ぎ声  
……こりやまた中は  
すげえ有様だぜ

交代まだかよ……  
早く俺もまた  
お役目様の相手が  
してえのによお

くっ……  
アニラ……っ

あれから数日  
我は幾度となく  
雄達に精を  
注がれていた

おおおっ  
射精る  
また射精る

そらそら  
まだまだ  
イクぞっ



この数日で  
すっかり  
雌のイキ顔が  
板に付いたなあ

そらそらうだ  
この儀式の快樂に  
抗える奴なんて  
いねえよ

俺らのチンポで  
あつという間に  
雌豚奴隷だぜ



見ろよ  
もうケツ穴まで  
ガバガバだぜ

アハハハ  
アハハハ  
アハハハ

二穴責めで  
イキまくって  
やがる

もう完全に  
俺達専用の  
肉便器だな

…やっ  
違…っ

おいおい  
まだ逆らう  
気力が残って  
やがんのか

まだ自分の  
立場がわかって  
ないみたいだな

このドスケベな  
肉穴が何のために  
あるのか  
教え込んでやる

わああああ

アハハハ  
アハハハ



朝も

そらっ  
もつとケツを  
締めて  
腰を振れ

精液の  
シヨンベンが  
出るまでたっぶり  
飲ませてやる



昼も

あー射精るっ  
この身体なら  
いくらヤツても  
射精し足りねえよ

おほおほ

おっほお  
締まる締まる  
お褒めの言葉で  
イキまくりだぜ



夜も

入れ替わり  
立ち替わり  
休む間もなく  
儀式を行われた

それイクぞ  
今日こそ確実に  
孕ませてやる

一度で済むと  
思うなよ次の  
お役目を産んで  
もらうんだ

娘が産まれるまで  
何度でも  
種付けして  
やるからな

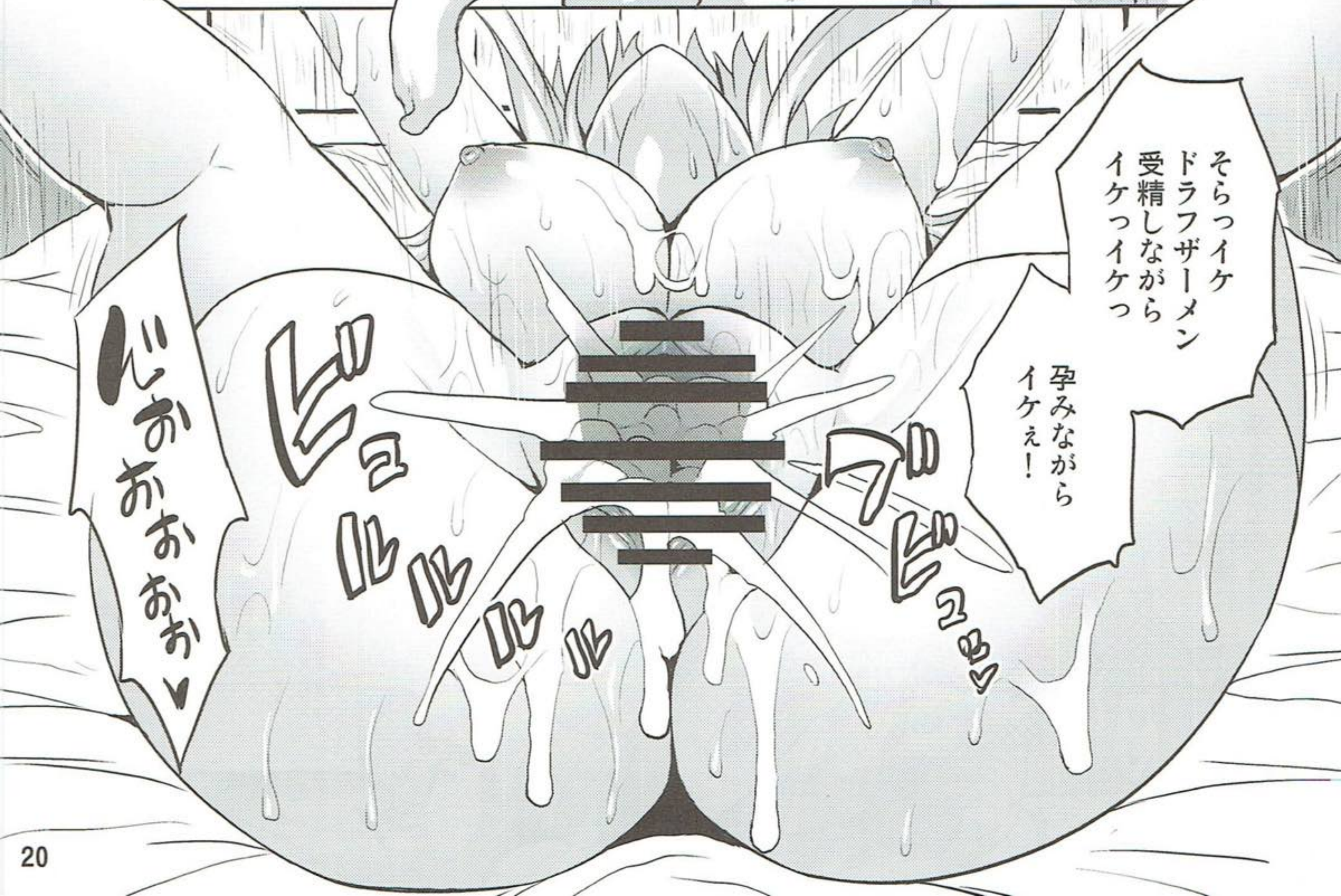
わかるか  
お役目様？



今もあんたの  
卵子に俺の優秀な  
精子が群がって  
いるのが

そらっイケ  
ドラフザーメン  
受精しながら  
イケっイケっ

孕みながら  
イケえ！



おお…いい  
手ごたえだ  
これは確実に  
妊娠したな

種付け  
マーキング  
完了だぜ

子供が産まれても  
儀式のお相手は  
続けて頂くので  
心配いりませんよ

母娘共々  
種付けして  
差し上げますよ

楽しみですなあ  
お役目様♪

た…助け…  
グ…ラ…つ

はああ♡

## ■あとかき■

どうも、ソメジマです。  
そんなわけで今回も  
グランブルーファンターのアニラ本です。

夏に描いたアニラ本の続編のようなものです！  
前回は比較的に甘々な空気にしてみました  
今回はドロドロ系を描きたいなあと思い  
描いてしまいました！（満足）  
やはりアニラはドラフの中でも最高に好きで  
描いていてとても楽しかったです！  
また次の機会があればグラブル本でいきたいと  
考えています！

その時はまた  
読んでいただけるとありがたいです！

それではまたその時に！

## ■奥付■

発行：脳内液汁

発行日：2017/12.31

コミックマーケット 93

印刷：きょうゆう出版様

URL：<http://somejima.blog61.fc2.com>

本誌は18歳未満の購入・閲覧はできません  
又、無断転載などをご遠慮ください



**Adult Only**